令和7年度常陸太田市団体旅行誘致促進助成金事業に関するQ&A

Q1. 申請者(助成対象者)は誰か?

A1. 旅行業法第3条の規定に基づく旅行業者若しくは同法第23条の規定に 基づく旅行サービス手配業の登録を受けた旅行業者又は海外の旅行業者 で日本国内外において適法に旅行業を営み、日本への送客を適切に行え る者です。旅行に参加する一般の方や団体は対象外です。なお、助成対 象者であれば、常陸太田市に事業所を有する事業者でも構いません。

Q2. 申請方法は?

A 2. 市が定める申請書(市ホームページに掲載あり)に関係書類を添えて、 旅行催行の14日前までに観光振興課にメールまたは郵送にて申請してく ださい。

Q3. 申請期間は?

A3. 申請期間は、令和8年3月15日までとします。 なお、予算がなくなり次第受付終了となりますのでご了承ください。

Q4. 申請結果については?

A4. 結果は書面にて通知します。

Q5. 助成金の額は?

A 5. ①国内旅行の場合ツアー1本あたり5万円です。②訪日旅行の場合バス1台あたり5万円です。

Q6. 申請限度は?

A 6. 1 旅行業者につき同一年度内において 1,000,000 円を限度とします。

Q7.対象となる団体旅行は?

- A7. 以下の条件をすべて満たす団体旅行です。
 - (1) 催行人員が20名以上(添乗員、バス運転手、バスガイド等を除く)の貸切バスを利用した団体旅行であること。
 - (2) 団体旅行の出発地が、本市外であること。訪日旅行の場合は、国外を発着し、往路・復路のいずれかで茨城空港を利用すること。
 - (3) 団体旅行中、市内の観光施設等やイベント等、1 か所以上に立ち寄ること。
 - (4) 市内に宿泊しない場合、市内飲食店で食事をすること。
 - (5) 当該年度までに催行し、終了する団体旅行であること。
 - (6) 申請した団体旅行毎に参加者全員に対し、市が定める当該団体旅行に関するアンケート調査に努めること。
 - (7) 国、地方自治体、学校等が実施する会議、研修又は学校行事でないこと。
 - (8) 団体旅行が特定の政治、宗教活動を目的とした旅行でないこと。
 - (9) 他の自治体等から補助金、助成金等を交付されていないこと。
 - (10) 旅行業者及び旅行参加者が暴力団及び暴力団員でないこと。

Q8. 当日キャンセルで20名を下回った場合はどうなるのか?

A8. 助成対象外となりますので、ご留意ください。

|Q9. 宿泊学習や部活の合宿は助成対象か?|

A 9. 学校行事であれば対象にはなりません。学校の行事でなく、観光施設に 立ち寄る等、本助成金交付要項の条件を満たせば、該当となります。

|Q10. 助成対象にならない団体旅行の具体例は?|

A10. 学校行事の宿泊学習・修学旅行、国や地方公共団体及び議会等の研修視察、宗教団体の布教や会合、政治団体の政治活動のための当市来訪で、 観光を目的とした旅行でないものです。

Q11. 対象となる市内の宿泊施設とは?

A11. 旅館業法に基づき、営業許可を受けている市内の宿泊施設(ホテル、旅館等)です。

Q12. 団体旅行中に、常陸太田市以外の別の市町村にも立ち寄りや宿泊をして もよいか?

A12. 構いません。

- Q13. 申請以降に行程の変更等があったら?
- A13. 催行日の変更がある場合、変更承認申請をしてください。
- Q14. 助成金の受け取り方法は?
- A14. 実績報告書の受理後、1ヶ月程度を目安に事業者の口座に振り込みます。
- Q15. アンケートはどのように実施すればよいのか?
- A15. 市が用意するアンケート用紙(市ホームページに掲載)を使用し参加者に実施し、回収したアンケートは実績報告時に市に提出してください。